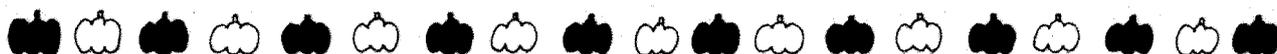
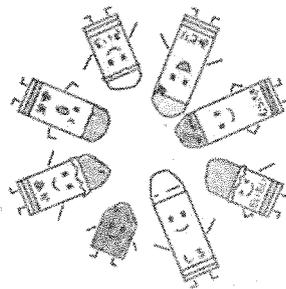


 ~色覚検査についてお知らせ~

ほけんだより6月号でもお知らせしたとおり、本校では希望者を対象に色覚検査（色の見え方を調べる検査）を実施しています。

色の見え方・見分け方が困難な児童生徒はおよそ男子5%（20人に1人）、女子0.2%（500人に1人）であり、検査で色の見え方・見分け方が困難と判定される児童生徒の大半は日常生活に支障を感じることはないといわれています。職業・進路選択の時期である高校生の中に、色に対する自分自身の特性を知っておくことは有益であると思われます。検査は随時受付していますので、気になることがあれば保健室で気軽に声をかけてくださいね。



\\ 保健委員作成 //

10月10日は目の日です。今回は装着している人も多いと思われ、コンタクトレンズについて振り返りましょう。

アイメイクのとき

レンズを着脱するタイミングは、メイクをする前、メイクを落とす前です。化粧品がついた手でレンズを触ると、目のトラブルになりかねません。しっかり順番を覚えておきましょう！

レンズをつけたまま寝てしまった！どうする？
すぐに外しましょう。角膜が酸素不足でトラブルが起きる場合があります。

カラコンの注意点

カラーコンタクトレンズは通常のコンタクトレンズと同様に、高度管理医療機器に指定されています。必ず眼科医の指導の下、着用しましょう。また、普通のレンズよりも、目が酸素不足になりやすいので注意しましょう。

正しく安全にコンタクトレンズをつけよう！

校内でのメイク・カラコン使用は

NG です!!!

